

千葉練成会〈見真会〉

令和7年度最初の練成会です！（金・土・日開催）
是非、沢山の方をお誘いしてご参加ください。お待ちしております！

日時：3月28日（金）10:00～16:00
3月29日（土）10:00～16:00
3月30日（日）10:00～15:00

会場：生長の家千葉県教化部

講師：三浦 晃太郎 教化部長 他、地方講師

テキスト：未定

奉納金（昼食代含む）：全期3日間 4,500円以上随意
1日 1,500円以上随意

※奉納金は、神想観・聖經読誦・浄心行・先祖供養・真理講話等の
宗教上の儀式行事に対する献金（喜捨金・寄付金）です。

持ち物：聖經『甘露の法雨』、『天使の言葉』、聖歌歌詞

主な行事

28日(金) 浄心行 29日(土) 先祖供養感謝祭 30日(日) 祈り合いの神想観

問題を神に^{まか}委せる

谷口 雅春 先生

あまり現象の問題にひっかかって、それを把み過ぎているときには、その問題解決の神の智慧が天降って来つつあっても、その「把み過ぎ」のその心が、神の智慧が意識面にあらわれて来る通路を堰きとめて、問題が却って解決しない事があるのである。（中略）

電気関係の最大の発明家だったトーマス・エディソンは、解決できない問題に面したときには十五分間乃至二十分間、身体をベッドの上に休ませて全然その問題から心を放ち、問題自身の動きにまかせ切る気になったとき、次の新しき智慧が湧き出て来たと言う。自力で力むとき神からの通路を堰きとめ、心を放下して、何もつかまなくなると神の智慧が流れ入るのである。『新版 希望を叶える 365章』8～9頁より